



## プログラム

時間	項目/概要
13:00- 13:05	<b>開会あいさつ</b> 一般財団法人岡山セラミックス技術振興財団 理事長 矢吹 巧
13:05- 14:00	<p><b>溶液化前処理の要らない LA-ICP のご紹介</b>  <b>および アジレント社製 ICP-OES のご紹介</b></p> <p>西進商事株式会社 吉田 裕磨  アジレント・テクノロジー株式会社 村上 成紀</p> <p>ICP/XRF の分析で幅広く知られる、アルカリ融解やガラスビード法といった前処理を自動で行う X-fluxer シリーズの紹介と固体・粉体サンプルへの新しいアプローチとして LA-ICP 法のご紹介を致します。また、アルカリ融解後の高塩マトリックス溶液の測定に適した Agilent 社製 ICP-OES 及びその測定テクニックについてもご紹介致します。</p>
14:00- 14:55	<p><b>新技術 粒子画像分析装置モフォロギ 4 のご紹介</b></p> <p>マルバーン・パナリティカル株式会社 矢倉 久裕</p> <p>新技術 粒子画像分析装置『モフォロギ』のご紹介および、一般的なレーザー開設式粒度分布測定装置から自動化による粒度測定が可能なオンライン式粒度分布測定装置まで紹介致します。また、X 線回折装置 (XDR/WDXRF) についてもご紹介致します。</p>
14:55- 15:10	休憩
15:10- 16:00	<p><b>人協働ロボットのご紹介</b></p> <p>株式会社安川電機 営業部 西部第 2 営業部 浜田 健彦</p> <p>安全柵なしで人と同じ空間で作業ができる人協働ロボットの特長と用途事例をご紹介致します。また安川電機から新製品の 30kg 可搬の協働ロボットなど動画を用いながらラインナップについてもご紹介致します。</p>
16:00- 16:55	<p><b>ラボラトリーオートメーションの事例紹介</b></p> <p>株式会社 JRC ロボット SI 事業本部 西日本ブロック 部長 武田 知樹</p> <p>FA(ファクトリーオートメーション)は普及されつつありますが、LA(ラボラトリーオートメーション)はまだまだ発展途上です。  分析の前処理工程でどのような自動化されているのか、導入事例を紹介致します。</p>
16:55- 17:00	<b>閉会あいさつ</b> 金陵電機株式会社 執行役員 伊賀 基伸

## 【展示物一覧】

- ・西進商事 (株) ; カタログ
- ・アジレント・テクノロジー (株) ; ICP-OES モック展示
- ・マルバーン・パナリティカル (株) ; カタログ
- ・(株) 安川電機 ; 人協働ロボット MOTOMAN-HC10DT
- ・金陵電機 (株) ; テレコン、カタログ

締め切り 令和 5年 1月 16日 (月)

FAX 0869-63-0227 Email: [erazoku@optic.or.jp](mailto:erazoku@optic.or.jp) 川端宛

## 2022 年度 分析技術セミナー&ラボ自動化セミナー 参加申込書

令和 年 月 日

(一財)岡山セラミックス技術振興財団 御中

住 所

会社名

申込者氏名

TEL

E-mail

FAX

以下のとおり参加申し込みます。

参加者氏名

氏 名	所属、役職	備考

講義の中でお聞きになりたいこと、質問事項など(講師へ事前に伝達いたします。)

--